



YAMAGUCHI SS

可能性へのチャレンジ
君の夢をかなえようFollow
Me!

@YAMAGUCHISS_1998

Vol.80

2025.12.1

ベスト8

JFA第49全日本U-12選手権大会山口県中央大会



十一月十六日(土)、ダイキョウニシカワスクエア 人工芝多目的グラウンドで、JFA第四十八回全日本U-12選手権大会山口県中央大会が開幕しました。この大会最多優勝回数9回を誇る山口SS。今回28期は、山口ブロック予選を4位通過で2年連続18回目の出場を果たしました。

初戦から格上の相手と過酷な戦いを強いられましたが、1回戦、周東ブロック2位の周東FCに接戦の末終了間際のゴールで競り勝つと、2回戦は防府ブロックをレノファに勝ち1位で上がった強豪牟礼FCを延長の末降す奇跡を起こし、14年ぶりのベスト8進出を果たしました。

個の成長がチームを成長させ、3試合中2試合が延長戦でスコアも1-0、1-0、1-1というタフな試合を、SS魂で粘り強く戦い抜いた姿は見るものを感動させました。

今回山口県中央大会でベスト8。奇跡ともいえる大躍進を遂げました。が、これは決して偶然ではありません。選手も保護者も並々ならぬ思い、決意をもって全国への挑戦に挑み、考え方や行動が変容していったからに他なりません。この体験から、「こうすればこうなる」という真理を学び、やればできる」という自信を獲得することができました。

最終戦後の美しい姿は、真の勝者の姿でした。

11/16

1回戦

○ 1-0 vs 周東FC(周東ブロック2位)

2回戦 ○ 0-0(延長1-0) vs 牟礼FC
(防府ブロック1位)

11/22

準決勝 ● 1-1(延長0-0、PK 1-3) vs FC OWN

ここまで成長させていただいたのは、目標とするJFA全国大会という大きな大会の存在のおかげです。

謙虚な心で取り組ませてもらえ成長させてもらったこの大会に深く感謝いたします。

そして、チームを愛し、チームの取組の価値を高めてくださった保護者の皆様、OBの皆様、サポーターの皆様、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。



最高の仲間と、最高の景色へ。



←27期OB部坂先輩から
山口SS定番
キットカットの
差し入れ

試合終了のホイッスルは
新たなチャレンジの始まりの合図。
まだまだ続くこれからの
28期生の成長に期待します。
代表 加藤 浩

28期保護者→
有志から
贈られた
お守り



祝！ 愛媛FC U-18 No.9 俵 拓斗選手(22期生) プリンスリーグ優勝&得点王に輝く！！

11月29日(土)高円宮杯JFA U18サッカープリンスリーグ2025四国の最終節で、愛媛FCは俵拓斗くんの2ゴールなどで徳島市立高校を突き放し5-1で勝利。

16勝1分1敗でシーズンを終え見事優勝の栄冠に輝きました。さらにこの日注目を集めたのが得点王争いです。実は試合前、チームメイトの青木選手と16点で同率1位に並んでいたのです。

試合が始まり、先に得点をあげたのは青木選手でした(18分)。ところが俵先輩も負けていません。34分に得点すると、後半になり71分に2点目を挙げました。

そしてホイッスル。この日2得点を挙げた俵くんが青木選手の17得点を1点上回る18得点差で競り勝ち、優勝を飾るとともに得点王まで獲得したのです。終わってみれば、16試合で18点。決して調子のよいときばかりではなかったはずですが、強いメンタルで乗り越えての栄冠です。

心から拍手を送りたいと思います。



得点王のタイトルを
手中に収めた
俵拓斗くん

昨年12月30日の蹴り納めにも来てくれた先輩は、「超高校級のゴールシーン！」と絶賛され、見事プリンスリーグ四国優勝と得点王を手中に収めました。



「可能性へのチャレンジ」を続けている先輩の活躍は、夢をもち成長の真ただ中にいる後輩にとっても大きな励みになります。
おめでとう俵拓斗くん！今後益々の活躍を期待します！

U-11 光近郷親睦少年サッカー大会

11月23日(日)、光スポーツ公園で光市サッカー協会主催のU-11近郷大会が開催され、東部地区のチームが集う大会に山口市から唯一の招待チームとしてありがたく参加させていただきました。

前日に28期の全国大会への挑戦が終わったばかりで、まさに、これから29期の時代に入る入り口の大会となりました。

結果はともかく、みんな張り切って試合に取り組むことができ、5年生以下の選手が希望を新たにすきかけになりました。

このような貴重な機会を与えてくださった光市サッカー協会様をはじめ関係の皆様にあらためて深く感謝申し上げます。また、対戦してくださった各チームの皆様、大変ありがとうございました。



Aブロック (浅島、花岡、久保、山口SS)
Bブロック (光井、豊井、周月、玖珂)

予選リーグ

- 3-4 vs 久保
- 0-6 vs 花岡
- 1-8 vs 浅島

Aブロック4位

→7位決定戦

7位決定戦

- 1-0 vs 周月
- 総合7位

U-12 第41回愛情防府マツダ招待サッカー大会11/8.9

この大会は、マツダ防府工場の操業の1988年(昭和57年)に開催されて41回目(途中コロナで3年間開催なし)の開催を誇る歴史のある大会です。

県内屈指の伝統大会に招かれ、有力チームがひしめく中で今回は5位という成績でした。

全国大会県予選を目前に控えたこの時期にうまくいった勝利できた試合とうまいかずに敗れた試合の両方が経験できたことは意義深いものがありました。

11月8日(土)予選リーグ(Cグループ)

- 9-0 vs 佐波
- 4-0 vs K&K

C-2グループ1位

順位決定戦

- 2-0 vs C-1の1位JACK

Cグループ1位

11月9日(日)1位GP:1~6位順位決定戦

- 1-3 vs レストライザック
- 0-4 vs レノファ山口

A-1ブロック3位→5位決定戦へ

5位決定戦

- 3-2 vs レノファレオーネ
- 最終結果 5位 (36チーム中)



優秀選手賞 6年
浅井結太選手

YSS主催 第6回U-12チャレンジカップ 11/16

この大会は、JFAU12県大会で駒を進めているチームには全国出場への道筋を明らかにする場として、また全国予選を戦い終わったグッドルーザーには再起の出発点として、県内外の優秀なチームをお招きして開催するものです。ご参加いただいた皆様、スムーズな運営にご協力賜り誠にありがとうございました。おかげさまで、子どもたちの力が存分に発揮され、大変充実した大会になりました。心よりお礼申し上げます。

<参加12チーム>

広島高陽、豊井、K&K、牟礼、REGALO FC山口、OWN、上宇部、レノファ山口FC WEST、Lebros、亀山FC、パンプーFC、山口SS



最終結果 4位

予選リーグ Aグループ

- 10-2 vs 上宇部
- 2-0 vs Lebros
- Aグループ1位

決勝トーナメント

- 準決勝
- 0-6 vs レノファ山口FC WEST
- 3位決定戦
- 0-2 vs REGALO FC山口

第39回中国電力ネットワーク杯
U-12サッカー大会 11/29

昨年に続き2年連続の第3位となりました。

JFA全日本U12山口県中央大会をベスト8で終えた28期がさらなるレベルアップを図る機会をいただきました。

各選手が高いモチベーションをもち、それぞれの課題に向かって新たなチャレンジを開始しました。

成果の現れの時期には個人差がありますが全員着実に伸びていることをプレーやオフ・ザ・ピッチの態度で見せてくれました。

5年生や3年生の活躍も見られ、これからが益々楽しみです。

- | | | |
|-----------------------|--------------|-------------|
| ブロックリーグ リーグ I | ○7-0 vs 吉敷 | リーグ I 3位決定戦 |
| Aブロック(光井、久賀、山口SC、湯野) | ○5-3 vs 浅江島田 | ○3-1vs 山口SC |
| Bブロック(豊井、浅江島田、吉敷、YSS) | ●0-3 vs 豊井 | |

最終結果 3位



U-10・U-8 レノファウエスト交流会 11/8

レノファ山口WEST主催の交流会U10の部とU8の部に参加させていただきました。

U10もU8も日ごろの練習の成果を発揮し、精一杯頑張りました。

レノファWEST様のおかげで北九州の名門チームとも交流でき大変有意義な1日となりました。

<山口SS U10>

- 0-2 vs 西門司
- 8-1 vs 寿山
- 4-1 vs レノファWEST

<山口SS U8>

- 0-3 vs 西門司
- 0-4 vs FCVIVIT
- 0-4 vs 中井
- 0-3 vs レノファWEST



U-9 2025年度周南市4種U9交流会(第5回) 11/15

この大会は、いつもお世話になっている周南市サッカー協会4種委員会が主催する3年生以下の交流会です。今回も周南以外からの招待チームとして招待を受けたので、選手のパフォーマンス向上をめざすとともに、各チーム・選手との交流を深める場としてありがたく2チーム参加させていただきました。

5人制のこの大会は、4年生になった4月に開催されるセミナーパーク杯(U10公式戦)の方式になっています。去る11月3日の光近郷大会に続き、11月24日から開催される山口ブロックのセミナーパーク杯予選に向け、絶好の経験の場となりました。

<山口SS1>

- 6-1 vs 岩国SS2
- 9-0 vs Futuro
- 8-0 vs 熊毛
- 10-0 vs 徳山

<山口SS2>

- 7-1 vs 岩国SS1
- 7-0 vs K&K
- 3-1 vs 周月
- 8-0 vs 湯野



第10回 リフティングウィザードチャレンジ

11月24日(月)、第10回目のリフティングウィザードが開催されました。

この日は、特別ゲストとして、フリースタイルフットボールの小野恵吾選手(8期生OB)を迎え、リフティングのデモンストレーション及びフリースタイルパフォーマンスを実演していただきました。

またこの日、28期がベスト8入りし、雄姿を残したJFA全日本U12選手権山口県中央大会の報告と応援のお礼のセレモニーがありました。

加藤先生からの報告に続いて、梅木選手が作文を披露し、キャプテン浅井選手からはお礼の言葉が述べられ、会場の下級生、保護者の皆様からは大きな拍手が送られました。

YSSでは、サッカーへの取組の一つとして、リフティングのウィザード(魔術師)をめざす楽しさにも触れてもらいたいと思い、1年に4回開催を予定しています。YSSの選手は伝統的にリフティングがうまく、陶小学校グラウンドでスクール生に全国大会出場を報告するセレモニーでは、全員がリフティングしながら入場。スクール生からは憧れのまなざしを浴び、そのスクール生からまた優れた選手が輩出されてきたものです。

リフティング大会では全員がレギュラーです。

その日ごとにチャンスは一人2回です。

用意されている5つの賞をめざしてみんなが頑張りました。

おめでとう！今回の受賞者(13名)

🏆 金賞(180m&ヘディング15回)



6年 原川選手



6年 大木選手

🥈 銅賞(75m)



4年 一本木選手



4年 前田選手

◆カンテラ賞(30m)



6年 梅木選手



4年 倉田選手



3年 長本選手



3年 川口選手

◆プリマベール賞(15m)



3年 丸山選手



2年 安富選手

🥉 銀賞(150m)



6年 高橋選手



3年 安富選手



4年 佐光選手



華やかな技にみんな釘付けです！



JFAU-12 山口県ベスト8報告のセレモニー



賞をめざして頑張っています！！

～12月30日(火) 2025 蹴り納めご案内～

1年を締めくくり、来年に向けての希望を膨らませる伝統の蹴り納めを実施します。
ご多用のこととは存じますが、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

日時：2025年12月30日(火) 8:30～12:15

会場：山口市立陶小学校 グラウンド 雨天時:体育館

参加者 ジュニア・アカデミー選手・OB・先生方・保護者・ご家族・支援者・関係者